リンクシス ルータのファームウェア リカバリ方法

ルータ前面の Diag ランプが点滅している場合は、ファームウェアが保存されているフラッシュメモリに障害が発生した状態であると思われます。

この状態の場合は、ファームウェアアップグレードユーティリティを使用してファームウェアのリカバリを行なうことで改善される可能性があります。

以下の手順に従って、リカバリを試みてください。

(使用するユーティリティにより画面や手順が異なる場合があります。その際は、手順6まで進めた後、ユ ーティリティに添付のアップグレードガイドを参照の上、リカバリを行なってください。)

1. アップグレードユーティリティの入手

ルータを使用せずにコンピュータをインターネットに接続し、該当機種の「ユーティリティ版」のファームウ ェアファイルをダウンロードし、実行(解凍)します。

🔮 リンクシス ダウ	ウンロード - Microsoft	Internet Explorer					_IQ 2
ファイルセ 編集(日 表示)(2 お気に入り(2) ツール(日 ヘルプ(2)							
G #3 • 🤅) · 💌 😫 🏠	🔎 検索 🤺 お死に	2入り 😽 メディア 🍕	3 🗟 🚵 🛛	• 🔜 🚳 👘		
7FL2(0)	http://www.linksys.co.jp/	support/download/wirele	esshtml			🔻 🛃 854	Norton AntiVirus 🔜 +
		_					
արև	INKSYS'	キキぐリンクシス	N品を欲しいアナタは	🖄 अञ्चरण्ड	(197/050): 💙 🔪		
株式会社リ	ンクシス・ジャパン	HOME	製品情報 サポ	ート ダウンロー	- ド コーザー登録		
ダウンロ	1-K	140	Com.				
71+67	く関連 ダウンロー	· ド一覧					
				z	ウンロードのTOPに戻る		
■77-A	ウェア(黒線LAN	ルータ〉					1
対象部	種 パージ	=><公開日> }	更新 アップグレード 情報 ガイド	ダウンロード (自己解測形式)	ダウンロード (24形式)		
WRTS	002.11 46 WPA/ 7	∉正式荒格/	nebBit.	<u>web形式</u> ダウンロード	<u>web形式</u> <u>ダウンロード</u>		
OT BEARIN	ルータ) 対応 1.30.8 (最新設 2003/07/23>	スト ユーティリティ 形式	ユーティリティ形式 ダウンロード	ユーティリティ形式 ダウンローF		
web形式、 (Windows)	ユーティリティ形式と! 用)でのアップデートき	6ファームウェアの内容 獲英します。	別は同一です。より間	便に更新できるユー	ティリティ形式		
ファームウ: グレード作	ェアダウンロード後フ: 業を行って下さい。	ァイルを実行(解凍)し、	同財のアップグレー	ドガイド (PDF 形式)の	裔示に従ってアップ		
なお、アッ: 式をダウン	フラレーF1はWeb形式 ロードの場合は専用:	きタワンロードの 場合 ユーティリティから行っ	ita Webフラウザ 上Gn 、て頂くこととなります。	ternet Explorer/%	わ、ユーティリティル		
WPA. JU-	-ムバーストをお使いの	り場合には、誘定ガイド	をご覧下さい。				
• WP /	検索ガイド						
8							😴 インターネット

2. ルータのリセット

リセットを行い、ルータの設定を初期化します。ルータの電源が入った状態で、背面にあるリセットスイッ チを先の細い棒状のもので押します。離さずに数秒間押したままにすると、Diag ランプが点灯します。さ らに押し続けると、消灯(点滅)に変わります。この間数秒から数十秒かかります。消灯(点滅)を確認し たら、リセットスイッチを押すのをやめて下さい。(写真は BEFSR41C-JP の場合です。)



3. 接続の変更

リカバリの際に使用するコンピュータをルータの LAN ポートに接続します。このときルータには、リカバリを行なうコンピュータ以外は接続しないでください。



4. TCP/IP 設定の変更

リカバリを行なうコンピュータの TCP/IP の設定を以下のように設定します。ご使用の OS により手順が異なります。

WINDOWS98/98SE/Me の場合

1. コントロールパネルのネットワーク接続を開きます



2. ネットワークのプロパティが開いたらコンピュータに搭載されている LAN ボードの TCP/IP を 選択してプロパティを開きます。

(例:TCP/IP==>LNE100TX)

ネットワーク <u>? ×</u>
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御
現在のネットワークコンボーネント(M):
Microsoft #919 99917991 Section
Y TCP/IP -> Intel(R) PRO/100 VE Network Connection
」
Microsoft ネットワーク クライアント
ファイルとプリンタの共有(E)
「説明」 TCP/IP は、インターネットや WAN への接続に使用するプロトコルです。
OKキャンセル

3. 「IP アドレスを自動的に取得する」を「手動で入力」に変更し、以下のように設定を行ないます。

IP アドレス 192.168.1.10

サブネットマスク 255.255.255.0

TCP/IPのプロパティ		? ×				
「バインド 詳細設定 NetBIO	S DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定	IP アドレス				
IP アドレスは DHOP サーバーによって自動的にこのコンピュータに書り当てら れます。ネットワークが自動的に IP アドレスを書り当てない場合は、ネットワ ーク管理者がアドレスを書り当てます。次にアドレスを入力してください。						
C IP アドレスを自動的に取得(Q)						
— ● IP アドレスを指定は	·					
IP アドレスΦ:	192.168.1.10					
サブネット マスク(山):	255.255.255.0					
		キャンセル				

設定が完了したら、OK ボタンを押して、ネットワークのプロパティ画面も 同様に OK ボタンを押 します。

4. 再起動の指示が表示されるのでコンピュータを再起動します

WINDOWS2000/XP の場合

コントロールパネルのネットワーク接続を開きます。
 (WIN2000の場合ネットワークとダイヤルアップ接続)



2. ローカルエリア接続を選択して、右クリックの後にプロパティを選択します。



3. ローカルエリア接続のプロパティが表示されたらインターネットプロトコル (TCP/IP)を選択し てプロパティを開きます。

➡ ローカル エリア接続のフロパティ	? ×
全般 認証 詳細設定	
接続の方法	
■ Intel(R) PRO/100+ MiniPCI	
構成(2)	<u>–</u>
この接続は次の項目を使用します(Q):	-
 ☑ Microsoft ネットワーク用クライアント ☑ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有 □ ■ QoS パケット スケジューラ ☑ ▼インターネット プロトコル (TCP/IP) 	
インストール(10) 削除(10) プロパティ(13)	
 説明 伝送制御ブロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトニ ルです。 接続時に通知領域にインジケータを表示する(₩) 	1
OK	2.16

4. 「次の IP アドレスを使う」を選択し、以下のように設定を行ないます。

IP アドレス 192.168.1.10

サブネットマスク 255.255.255.0

(デフォルト ゲートウェイと DNS は入力する必要はありません)

インターネット プロトコル (TCP/IP)のプロパティ					? ×		
全般							
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。							
○ 次の IP アドレスを使う(2)							
IP //FDXΦ:	192	168	1	10			
サブネット マスク(山):	255	255	255				
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):							
C DNS サーバーのアドレスを自動的に取得	する(<u>B</u>)						
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):							
優先 DNS サーバー(<u>P</u>):							
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):							
		0	ж	*	いセル		

設定が完了したら、OK ボタンを押して、ローカルエリア接続のプロパティ画面も 同様に OK ボタンを押します。

※OSの再起動を求められた場合は、画面の指示に従い再起動を行なってください。

6. アップグレードユーティリティの起動

ファームウェアファイルを解凍したフォルダを開き、その中にある「code.exe」をダブルクリックして実行します。(ルータの機種により、アイコンが異なる場合があります。画面は BEFSR41C-JP 用の場合です。)



7. リカバリの実施

ユーティリティがウィザード形式の場合は、「次へ」ボタンをクリックして、IP アドレス・パスワード入力画面 まで画面を進めてください。IP アドレス・パスワードを入力する画面が表示されたら、パスワード欄に出荷 時設定パスワード「admin」を入力してください。また、表示されている IP アドレスがルータの IP アドレスと 異なる場合は、出荷時設定 IP アドレス「192.168.1.1」を再入力してください。入力内容確認後、「次へ」ボ タンをクリックすると、アップデートが開始されます。(ウィザード形式の場合は確認画面が表示されるの で、もう一度「次へ」を押してください。)



<WRT54G-JP 用ユーティリティの場合>

<BEFSR41C 用ユーティリティの場合>

8. アップグレードの実行

アップグレードが完了するまで、数十秒~数分かかりますのでしばらくお待ちください。



9. 「アップグレードが完了しました」というメッセージが表示されたら、ファームウェアのリカバリは完了 です。終了ボタン(または「閉じる」ボタン)をクリックしてアップグレードユーティリティを終了させてくださ い。先ほど設定した IP アドレスを固定した状態から「自動的に取得する」設定に戻して、接続をご確認下 さい。



<WRT54G-JP 用ユーティリティの場合>

<BEFSR41C 用ユーティリティの場合>

※ ユーティリティによっては「再試行」という表示が出たままになりますが、アップグレードは正常に完了 しています。そのままアップグレードユーティリティを終了させてください。

※ アップグレード完了後、ルータは再起動し自己診断モードに入ります。自己診断中は本体前面の Diag ランプが点灯します。消灯するまでルータへのアクセスを行なわないでください。

※ アップグレードに失敗した場合など、Diag ランプが点滅して、ルータのセットアップ画面にアクセスできない場合は、別紙の「ファームウェアのリカバリ方法」の手順に従い、ファームウェアのリカバリをお試しください。

※リカバリを行なっても点滅が解消されない場合や、エラーが発生してリカバリが行なえない場合は、ル ータのハードウェア的な故障の可能性が非常に高いと思われます。リンクシス カスタマーサポートまで、 お問い合わせください。

ご注意ください!



ファームウェアリカバリ後は動作安定のため BEFSR41C の初期化が必要になる場合が あります。アップグレード実行前に必要な情報をお手元にご用意ください。



ファームウェアのリカバリを行なっている最中は、BEFSR41C と他の機器間で通信を行なわないで下さい。リカバリに失敗する恐れがあります。BEFSR41Cに1台だけ接続したコン ピュータからリカバリを行なうことをお勧めします。



セキュリティソフトウェアなど、通信を監視するソフトウェアが稼動しているコンピュータから リカバリを行なうと、リカバリに失敗する恐れがあります。監視ソフトウェアが稼動していな いコンピュータ、または無効にしてからリカバリを実行してください。



現在リカバリが可能な OS は、Microsoft Windows 98/ME/2000/Xp に限られます。あらか じめご了承ください。



リカバリを行なっても症状が改善されない場合は、障害が深刻な状態にあると思われます。 この場合は、リンクシス カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

> リンクシス ルータのファームウェア リカバリ方法 第1版 リンクシス カスタマーサポートセンター